

日本歯科審美学会学術大会『事後抄録』
原稿の記載ならびに提出要領
(第16回日本歯科審美学会学術大会より適用)
(口演発表・ポスター発表用)

1. 原稿用紙はA4判縦とし、40字×20行の横書きとする。文字の大きさは11ポイントで、文字の色は黒とする。
2. 演題番号、演題、発表者、所属および連絡先を原稿用紙の1枚目に記載する。
3. 本文は、目的(症例の概要)、材料と方法(治療方針)、結果(治療経過あるいは治療成績)および考察、結論の見出し項目を設け、800字以内とし、原稿用紙の2枚目に記載する。
4. 本文に、文献、図表は入れないこと。
5. 原稿内容を電子記録媒体(CD-R)に入力し、演題番号、演題、発表者、所属を記入する。
6. 学会当日、講演終了後直ちに各会場の担当者に、原稿と電子記録媒体(CD-R)を提出すること。

【形式】

原稿用紙1枚目・・・表紙

演題番号：

演題：商品名は使用しないこと。

発表者：演者の○印は不要。発表者の所属機関が複数の場合は、所属機関の別を右肩に数字で示す。

所属：正式の所属機関名を記載する。研究グループは日本語名とし、学会事務局に登録した名称を表記する(英文略号は使用しないこと)。発表者の数字と対応させること。

連絡先：代表者氏名、住所、TEL/FAX、できればメールアドレス

原稿用紙2枚目・・・本文(800字以内)

目的(症例の概要)：

材料と方法(治療方針)：

結果(治療経過あるいは治療成績)および考察：

結論：

臨床報告の場合には、()の項目とすること。